

サスケちゃんの悩み



ネコのサスケちゃんの家から電話がありました。「手術でめった糸をなめたり、ひっぱったりして取りそこなんです」サスケちゃんはネコ同士の大げんかで、甘なかをかまれました。その傷がうんでしまい、ろみを取りのぞく手術をしてぬい合わせたばかりでした。

傷口なめさせない あの手この手

をかじりそうな気がしますがよね。ところが、あなたはおとなしく、優秀な犬の動物のほろが、ぬい合わせた傷口をなめたりかじったりして、傷口を大きく開かせます。

こんなときは、どうしたらいいか思っています。なめそうになったら、「いけません」とひとことだけいって遊んであげたり、だっこをしたりして気をそらせます。

それでもだめなときはぬり薬を使います。名前も「ビター」(英語で苦いという意味)・「オレンジ」(ビター・アップル)という、なめるととっても苦い薬があるの。

ためしになめてみました。「うわっ」とおどろく苦さです。「これどれ」と興味津津でなめたうちの子どもたちも

「ゲエー、マズー、ベッパッ」とやっぺいきました。

この苦い薬を平気でなめる動物もいるのです。そのときは、「エリザベスカラー」です。名前がすてきでし

よ。首のまわりに紙かやわらかい合成樹脂で、円すい形のつづのようなものをつけて首にはめます。十六世紀のイギリスのエリザベス女王がつけていた、ドレスのえりの形とにているのでかわいいです。

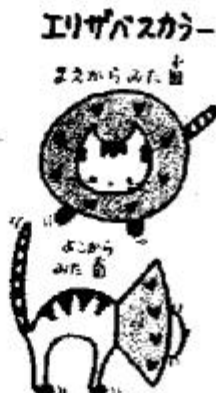
まるでパケツから頭をたしたか、メガホンをはめたみたいな感じになるので、傷口をなめられません。動物はじゅままでうつつとろしいので初めはいやがりませんが、ふつうは三十分たつとあきらめます。

ところが、必死になっても何時間も取ろうとする動物がいます。そのときは、すれない腹巻をつくりまします。ほつれにくい日本手ぬぐいかネルのシャツのような布地に、図のようにながさ、足のあなをあけます。ろしるの線はおしっこがかからないように、まん中をへこませます。そして、せなかで五か所をしばります。けっこうかわいいたん服に見えるでしょう。

「傷口にさわらないで」といえば、人間はいわれたことを守ってくれますが、動物は教えたりしなかったりしても気がなりましたと夢中になっちゃいます。ここが動物相手の苦勞の種なので

2001年(平成13年)4月8日 日曜日

ねこの腹巻のつくり方



赤いところからぬい合わせます